

病名 ( 誤嚥性肺炎 )

症状 ( 発熱・呼吸苦 )

患者番号:

患者氏名:

様

月日	/	/	/	/ ~ /	/	/	/ ~ /	/	/ ~ /	/ ~ /	
経過 (病日等)	入院日	2日目	3日目	4日目 ~ 5日目	6日目	7日目	8日目 ~ 9日目	10日目	11日目 ~ 13日目	14日目 ~ 19日目	
達成目標	入院の必要性を説明されている。 治療方針について説明されている。	→	検査結果が改善または安定している。 食事が再開できる。	→	発熱がない。 症状が悪化していない。 入浴できる。	検査結果が安定している。 発熱がない。 日常生活動作が自立できる。 退院に向けた準備が開始されている。	→	安定して食事ができる。 退院に向けた準備の目処が立つ。	→	退院後の治療や注意事項について説明されている。	
治療・薬剤 (点滴・内服)	現在服用しているお薬を確認させていただきます 入院中、内服薬は原則としてご報告頂いた内容に基づき、病院から用意いたします。医師の指示通りに内服してください。 24時間点滴を行います。 抗生剤の点滴を行います。	→	1日2回 (朝・夕) に点滴を行います。	→	→	→	検査結果等により今後の治療が決まります。	→	→	→	
処置	酸素吸入・心電図モニターをつけさせていただきます。 必要に応じて喀痰吸引等を行います。	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
検査	血液検査・痰の検査・尿の検査・胸のレントゲン・CT検査等を行います。	→	血液検査・胸のレントゲンをを行います	→	血液検査・胸のレントゲンをを行います。	→	→	血液検査・胸のレントゲンをを行います。	→	→	
活動・安静度	医師の指示により説明があります。	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
口腔ケア	入院中に口の中の状態を確認し、清潔に保つケアを行います。 肺炎予防のため口の中を清潔に保ちましょう。 必要時に看護師がお手伝いします。	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
リハビリ	嚥下評価を行い、状態によりリハビリを行います。リハビリ2日目から呼吸機能のリハビリを開始します。 必要に応じて排痰訓練や日常生活動作のチェックや訓練を開始します。	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
食事	医師の許可があるまで食事は中止になります。	→	重症度に応じて嚥下評価後、医師の指示があれば食事が開始になります。	→	→	→	→	→	→	→	
清潔	体を拭きます。	→	→	状態によりシャワー・入浴ができます	→	→	→	→	→	→	
排泄	状態により尿道に管を入れます。	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
患者さま及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	病状と今後の治療について説明があります。	入院中に必要に応じて専門の担当者より栄養や薬について説明があります。	→	→	→	医師から病状と今後について説明があります。日程は調整のうえお知らせします。	→	→	状態に応じて退院に向けた説明を進めます。	退院後の服薬がある方は薬剤師が服薬指導に伺います 退院後の治療や注意点の説明があります。	
退院に向けて (在宅復帰支援計画) 相談	入院前の生活についてお話を伺います。 退院後に元の生活へスムーズに戻れるよう、必要に応じて準備をお手伝いします。 医療や退院後の生活等について、医療ソーシャルワーカーと相談することができます。 いつでもお声かけ下さい。	→	→	→	→	病状が安定している場合には退院の相談をさせていただきます。 退院後に必要となる治療や介護サービス等の確認を行い、準備を進めるお手伝いをします。	→	→	→	病状が安定して退院の準備が整えば退院できます。	
その他 (看護計画など)	安全・安楽に検査・治療が受けられますようサポートしてまいります					退院後の「治療計画」 ・次回受診 ( )					退院後の「療養上の問題点」 ・